

プレジジョン・メディスン開発研究センター

平成 29 年 1 月 1 日 発足

日本初の 1000 ドルゲノム解析拠点を目指して

プレジジョン・メディスン開発研究センターは、わが国初の 1000 ドルゲノム開発研究を目指したオミックス解析拠点です。同センターでは、最先端のゲノム解析システムや質量分析システムを用いて、科学的証拠に基づいたがんや様々な病気の診断を行います。当センターでは予防・先制医療研究の機能を兼ね備えた人間ドック「つくば予防医学研究センター」とも連携し、国内外の最先端の研究機関と共同研究を推進しながら、個人に最適の治療や薬の選択につながる「プレジジョン・メディスン（個別化精密医療）」の基盤研究とその実現を目指します。



佐藤 孝明センター長

センターのミッション

筑波大学に、次世代超ハイスループット全ゲノム配列解析システムを導入。産学官で連携した「個別化精密医療（Precision Medicine）」拠点を形成する。

